


「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	小栗 成子 先生 (国際理解の達人)
実施校	瀬戸市立八幡小学校
実施日	平成20年11月17日(月曜日)
実施学級	3年1組35人、3年2組36人(71人)
授業の実際	<p>1 導入 ・地球儀を見て、気づいたことを発表する。 ・国旗クイズ(色や章の意味の補足説明)をする。</p> <p>2 課題設定 ・調べる国のポスターづくりをしよう。</p> <p>3 説明 ・調べ学習の仕方について説明を聞く。 (きろくカード、発見カード、テーマの分担)</p> <p>4 調べ学習 ・資料を使い、児童が各自のテーマに沿って発見カードを作成する。 資料:「きみにもできる国際交流(偕成社)」をはじめ、 達人が持参した「世界の国々探検大図鑑(小学館)」「国旗と国名由来図鑑(出窓社)」など</p> <p>5 次時予告 ・わからないことは、達人に質問する。 ・今日完成した発見カードをもとに、ポスターを作成する。 ・国旗については手書きしないことの意味を聞く。</p> 
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・小栗先生がやさしく分かりやすく教えてくださいましたのでよかったです。 ・先生と同じように、いろいろな国のことを知りたいと思った。 ・とても分かりやすかったし、家で話したいと思った。 ・先生はいろいろなことを知っていたので、一緒にいると感動しました。 ・世界の国旗の話がおもしろかった。 ・電気がない所もあったから、「日本って幸せだなあ」と思いました。 ・もう一度授業を受けたいです。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・各児童がテーマを持って調べ、記録した発見カードをもとに、グループでのポスター作成を進める。そのポスターをお互い見合うことで、さらに国際理解が深まるであろう。 ・今回の授業は、総合的な学習の時間「国際理解」の単元の一部であったが、小栗先生には前後の単元構成にも関わっていただき、教師の指導への示唆を多くいただいた。事前に2回来校していただき、児童の様子を見ていただいたり、打ち合わせをしたりした。

